

令和4年第4回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日： 令和4年3月24日（木） 於：第1委員会室

II 開会時間： 16時00分
閉会時間： 17時30分

III 出席委員： 教育長 妹尾 均 教育長職務代理者 加藤 正枝
委員 妹尾 恵美 委員 太宰 実千代
委員 三宅 英次

IV 欠席委員：

V 出席者氏名： 教育次長 藤原 敬一 教育総務課長 山内 祐樹
学校教育課長 的場 佳代 就学前教育課長 渡邊 まり子
社会教育課長 大塚 英一 玉野備南高等学校事務長 三宅 信治
(書記) 清山 智保

VI 会議内容：

1. 開 会

2. 前回会議録の承認

(1) 令和4年第3回教育委員会会議（R4.2.22）の議決事項等について

教育長報告：なし

議 事：令和3年度3月補正予算（教育委員会関係分）について

協 議：玉野市立学校適正規模化計画（草案）について

報 告：岡山市に準じた特別委託料及び障害児手当の支払いについて

そ の 他：令和4年度入学式について 他2件

(承認)

3. 教育長の報告

(1) 令和4年3月定例市議会 一般質問項目について

(教育長) 資料により説明

4. 議 事

(1) 議案第7号 玉野市教育委員会公印規則の一部改正について

(教育総務課長) 資料により説明

(2) 議案第8号 玉野市教育委員会交際費支出基準及び公表に関する要綱の制定について

(教育総務課長) 資料により説明

(3) 議案第9号 玉野市教育委員会非常勤講師等の勤務条件に関する規則の一部改正について

(学校教育課長) 資料により説明

(妹尾委員) 4月から看護支援員が必要な児童生徒はいるのか。

(学校教育課長) 田井小学校に該当する児童が1名いる。

(4) 議案第10号 玉野市スポーツ推進委員の委嘱について

(社会教育課長) 資料により説明

(原案どおり可決)

5. 協 議

(1) 玉野市認定こども園に関する条例施行規則及び玉野市立保育所管理規則の一部改正について

(就学前教育課長) 資料により説明

(加藤委員) 利用定員を減らす理由は何か。待機児童が増えることにつながらないのか。

(就学前教育課長) 利用定員の120%までは受け入れることが可能であるため、たちまちすぐに待機児童が発生することはない。

(加藤委員) 鉦立認定こども園を廃園にする、このタイミングで利用定員を減らさなければならない理由がよくわからない。何のために減らすのか。

(就学前教育課長) 利用定員の変更に関しては、過去数年間の実利用人数を平均した人数と利用定員を比較して、それより少ない園については、利用定員を減らしている。利用定員との割合が120%を超えている場合、90%未満の場合に、見直しの検討対象としている。利用定員を減らすことにより、地方交付税の積算単価が上がるというメリットがある。

(2) 幼保一体化(和田・日比地区)の取組について

(就学前教育課長) 資料により説明
令和5年度から日比幼稚園と和田幼稚園を集約したいと考えている。

(3) 玉野市立玉野備南高等学校教科用図書無償給与事業要綱の制定について

(玉野備南高校事務長) 資料により説明

(三宅委員) 予算は年間どのくらいか。

(玉野備南高校事務長) 令和3年度、令和4年度とも、40万円である。

(妹尾委員) 教科書以外に無償化になったらよいと言った意見はあるか。

(玉野備南高校事務長) 今のところは聞いていない。

(妹尾委員) タブレットなども今のところは大丈夫ということか。

(玉野備南高校事務長) 学習用端末は、補助金や交付金を活用して、生徒用として54台揃えているため、生徒の負担はない。

6. 報 告

(1) 鉾立小学校木造校舎に係る児童の安全確保について

(教育総務課長) 資料により説明

(三宅委員) 難しい問題だと思うが、2つの案を示せば、事務局としてはブレース補強案の方で進むと考えているのか。事務局としては、地元や保護者の意見を聞いて決めるということなのか。市長がそのように考えているということなのか。

(教育総務課長) おそらくブレース補強案に落ち着くと予想している。代替案を出した理由は、当初案に財政的な裏付けが得られなかったからだ。事務局としては、財政的な裏付けが取れば、どちらがよいというこだわりはない。

(三宅委員) 予算的には大きな差はないということか。

(教育総務課長) 代替案①は、今示している当初案くらいにはなりそうである。一

方で、当初案は、6年前の大まかな見積もりである。実施設計をしてみないとわからないが、2億は超えるのではないか。

- (妹尾委員) ブレース補強案は、耐用年数が短いとあるが、何年くらいか。
- (教育総務課長) 10年くらいと考えている。
- (三宅委員) そのあたりもしっかり説明しておく方がよいと思う。
- (加藤委員) 鉦立小学校は、何年から複式学級になるのか。
- (教育総務課長) 令和6年度からである。
- (太宰委員) 市長は鉦立小木造校舎を残したいと考えているのか。
- (教育総務課長) 話をする中ではそのように感じる。
- (太宰委員) 鉦立地区の方の考え方と他地区の方の考え方のギャップをどう埋めていくのか、ということがある。
- (加藤委員) 鉦立小学校の木造校舎は素晴らしい建物だと思う。市長がそのように考える気持ちは理解できる。市の財政を考えても、一般的に考える一般的な教育が受けられない環境になることを考えても、今2億円もかけて補強工事を行うのかということを考える必要はある。学校として残すのか、建物として残すのかということは今後もっと明確にする必要がある。地域説明会でも切り離して考えてもらいたい。地域の方や卒業生の思い出は大事であるが、未来の子どもたちのために必要な教育を考えていかないと玉野の子どもたちがかわいそうである。ニュースでも取り上げられていたが、先生の数が確保できないという課題もある。中学校はもっと早いペースで統合を進めて、文句を言われてもいい、というくらいでやってみてはどうかと思っている。
- (教育総務課長) 統合そのものはやっていく。市として、適正規模化を進めていくということは揺るぎないものである。それをどのくらいの規模で行うかを今後議論していく。
- (三宅委員) 適正規模化と鉦立小の木造校舎は別である、と最初は言っていたが、適正規模化とセットで説明し、一定規模の人数がいないと適正な教育ができない、ということをしっかり伝えていかないと理解を得られないのではないか。
- (教育総務課長) 適正規模化計画が策定できるのが、最速で令和5年度末を予定している。それから統合していくことになると更に3、4年先になる。その間、子どもたちの安全を放置はできないため切り離して考えている。

(2) 玉野市立学校における食物アレルギー対応の在り方について

- (学校教育課長) 資料により説明

令和4年9月から食物アレルギーの対応を変更する。除去食対応については、卵と乳を対応品目とする。

- (妹尾委員) 学校生活管理指導表の提出者数が189名いるが、卵と乳以外のアレルギーも含まれるのか。
(学校教育課長) そのとおりである。

(3) 令和4年度当初予算（教育委員会関係分）について

- (各課長) 資料により説明

(4) 令和3年度末人事異動について（会議は非公開であったが、現時点で公表されている内容であるため会議録を公開する。）

- (教育総務課長) 資料により説明
(就学前教育課長) 資料により説明
(学校教育課長) 資料により説明
学校関係は、3月25日までは非公開である。取り扱いには注意して欲しい。

7. その他

(1) 令和4年4月／5月 月間行事予定について

- (教育総務課長) 資料により説明

次回、教育委員会定例会は令和4年4月6日（木）10：00から開催するので参集願います。以上で、令和4年第4回教育委員会を閉会します。

会議録調製者	書記	清山 智保
会議録署名委員	教育長	妹尾 均
〃	教育長職務代理者	太宰 実千代